

事業所における自己評価総括表

事業所名	LITALICOジュニア尾久教室 児童発達支援
事業者向け自己評価表作成日	2025年10月25日（土）
自己評価総括の担当者	亀井友暁

	実施期間	有効回答数(回答者数)	有効回答数(対象者数)
保護者評価	2025年7月18日（金） - 8月28日（木）	41	45
従業員評価	2025年7月18日（金） - 8月28日（木）	6	7

各評価を受けて事業所内で分析した強みと弱み

事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること
<ul style="list-style-type: none">適切な個別支援計画の更新と計画に沿った支援が行われていること →支援前後で、支援内でのお子さんごとの目標の共有、振り返り、改善案の検討ができる。お子さんや一人一人の状況に合った支援を全スタッフが行うことができる。 →終礼の際に、情報共有の時間を毎回設定しており、スタッフ間での意識の統一を図っている。	<ul style="list-style-type: none">フィードバックを含む、保護者様対応に関してスタッフによってばらつきがある。 →研修でフィードバックの方法は学んでいるが、定期的な研修・スキルアップの機会が必要。業務量、支援内容に対してスタッフの配置が不足していると感じられる。 →配置上では適切ではあるが、業務内容の整理や効率化、スタッフ間の連携によって適正化が必要。

過去の取り組みや課題の振り返り

工夫していることや意識的に行っている取組等	事業所として考えている課題の要因等
<ul style="list-style-type: none">終礼の際に、毎日お子さん及び保護者様の情報共有の機会の設定を行っている。	<ul style="list-style-type: none">教室としての業務内容の整理や効率化が図られていない。 ・教室内で定期的なスタッフのスキルアップ機会が少ない。

さらなる充実と改善への取り組み

さらに充実を図るための取組等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
<ul style="list-style-type: none">ケース会議の実施や指導のモニタリングを行い、指導内容の見直しや検討を行う。	<ul style="list-style-type: none">AIを活用するなどして業務の効率化を行う。 ・ミーティングだけでなく、終礼の機会等でも研鑽の時間を作る。